

『青い鳥文庫ができるまで』

文/岩貞るみ子 講談社

『黒魔女さん』シリーズや、『パスワード』シリーズなど、みんなが大好きな青い鳥文庫。どうやってできるのか知ってる？編集者のモモタと一緒に、お話が1冊の本になるまでの道のりをたどってみよう。



『名字ずかん』

監修/森岡 浩 編著/長谷川 未緒 ほるぷ出版
もし、自分の名前(下の名前)の由来を知らなかったら、家族に聞いてみてください。その名づけの理由を知ることができます。でも、自分の名字は、どうやってできたのでしょうか？日本で名乗られている名字の由来から、外国の名字のひみつまで、くわしく見てみましょう。



『ハカセは見た!!』

学校では教えてくれない生きもののひみつ』

著/小松 貴 講談社


この本を書いたハカセは昆虫学者。ハカセが、国内や海外で出会った、いろんな生きものたちのエピソードが書かれています。1か月かけて、必死でモグラをつかまえた話や、コウモリで遊んだ話。そして、ハカセがアフリカに行ったとき、出会った生きもの、それは、なんとボットン便所のウンコの中にいた！



☆きみも春から図書館デビュー!☆
◆図書館の使い方◆

- 図書館で本を借りるには、まず「図書館カード」を作ります。
- 読みたい本が見つからないときは、図書館の人に聞いてください。
- 貸出中の本は、「予約」をしてね。順番がきたらかりられるよ。

図書館で待っています!



下京図書館だより

2019春

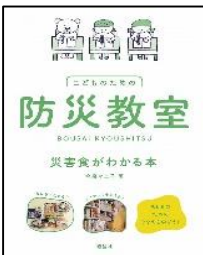
5年生
6年生



『こどものための防災教室』

著/今泉 マユ子 理論社


災害はいつおこってもおかしくありません。もしものときは、まず命を守る。それから、何日間分の食べものをそなえなければなりません。そのコツや、定番の災害食、すぐできるサバイバルレシピもっています。



『日本のロボット』

文/監修/奥村 悠 岩崎書店


二足歩行のロボット「ASIMO」、そうじをするロボット「ルンバ」など、日本のロボットたちは、人を楽しませてくれるものだけでなく、いろいろな分野で活やくしています。未来のロボットや、AIについても説明しています。



『見学! 日本の大企業 日清食品』

編さん/こどもくらぶ ほるぷ出版


戦後の食料不足から、栄養不良でたおれる人があとをたたず、「食」の大切さに、強い思いをいだいた安藤百福は、試行さく誤をくりかえし、世界初のインスタントラーメン「チキンラーメン」を発明します。開発から50年以上たった今でも、進化し続けているチキンラーメンと、日清食品の歩みを見てみましょう。



『ひふみんのワクワク子ども詰め将棋』

著/加藤 一二三 実務教育出版

将棋の世界で、史上最年少記録を更新し続けている藤井聡太さんが、強くなるために、もう勉強していたのが、この「詰め将棋」というものです。約62年間にわたり、プロ棋士として活やくしていた「ひふみん」の愛称で知られる作者がやさしく教えてくれます。



『糸子の体重計』

作/いとうみく 絵/佐藤真紀子 童心社



糸子は食べるのがだーいすき！
ある日、太っていることでいじわるをされている
転校生を助けようとした糸子。
ひよんなことから、いじめっことダイエット対決を
することになって!?
糸子の優しい明るさが、クラスの空気を変えていく！

『右手にミミズク』

たてないあきこ
作/夢内明子 絵/nakaban

おれは、6年生になってもまだ右と左が
どうしてもわからない。親にも友達にも
ずっと隠してきたけど、
限界だ。だけど、秘密を
知った転校生の
北沢って女の子に、
左右を見分ける目印と
して描いてもらった
右手のミミズクが、
おれに力をくれる。



『夜露姫』 著/みなと 堇 講談社

今から千年の昔、平安の都京都には、
おてんばで気の強い晶子という姫がい
た。帝から預かった笛を盗まれ、信頼を
失ったショックで死んだ
父の無念を晴らすため、
※義賊の一員となって、
少年の姿で都の夜を
駆け抜ける！



(※義賊…貧しい人のために盗みをしてはたらく泥棒)

『哲夫の春休み』

作/齊藤惇夫 画/金井田英津子 岩波書店
中学生生活目前の春休み、哲夫は父親の
故郷である東北へ、初めてのひとり旅に出る。
特急電車に乗りこむと、不思議な
過去の幻影が見えてきた。
父の子ども時代や
会ったことのない
ひいおばあちゃん、
町の昔の姿など、
過去と現在が重なり
合って進みはじめる。

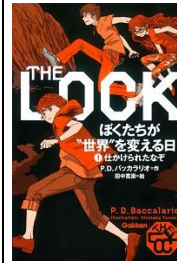


『The LOCK』

ぼくたちが“世界”を変える日

①仕かけられたなぞ

作/P・D・バックラリオ 絵/田中寛崇 Gakken
退屈な毎日とうんざりしていたピット。



学期終わりの日に、
イカツい大男が持って
きたなぞの招待状の
せいで、危険なゲームに
参加することに。
ピットと変わった仲間
たちが、世界を変える！

『夜カフェ』 作/倉橋燿子 絵/たま 講談社

いじめっこから逃げたくてがんばった
中学受験。結果は不合格。人間関係も、
ケンカばかりの両親もいやになって家を
飛び出し、変わり者のおばさんの家に
逃げこんだハナビ。
そこで、ぶっきらぼうな
イケメン高校生をはじめ、
いろんな人と出会い……。
自分の力で自分の居場所を
見つけようとする女の子の
物語。



『ぐるりと』 作/島崎町 ロクリン社

ある日、ぼくは学校の図書室で見つけた
本をぐるりと回したことで、奇妙な世界
に迷いこむ。そこはぼくらの世界と



そっくりだけれど、人を
おそう怪物がのし歩く、
光のない街だった。
ぼくはライト付き
うで時計を武器に、
闇に包まれた世界を
救う救世主となる！

『チョコレート・アンダーグラウンド』

著/アレックス・シアラー 訳/金原瑞人 求龍堂

さあ、戦いははじめよう。武器は使わない。これは、
チョコレートを巡った革命だ。
選挙で「健全健康党」が勝利して、チョコレートが違法
に!? お菓子が大好きなふたりの少年は、
地下でチョコレートの密造を始める。

絶対にチョコレートが食べたくなるので、
ダイエット中の人には読まないこと。



チョコレート・アンダーグラウンド



下京図書館

〈ばしょ〉
下京区の新町通と松原通が交わるところ
を南に少しすすんでね。
修徳公園の北側にあります！

「あいている時間」

月・水～金曜日

午前9時半～午後7時半

土・日曜日・祝日

午前9時半～午後5時

(火曜日はおやすみ！)

